

ワクチン開発研究機関協議会について

【趣旨】

◎ワクチン産業ビジョン(平成19年3月策定)に基づき、ワクチンの基礎研究を行う研究機関相互の連携を高め、基礎研究の効率的な実施を可能とする共同研究のネットワーク(ワクチン研究機関協議会)を形成し、ワクチンの研究開発を促進する。(平成19年11月設立)

【構成】

ワクチン開発に係る基礎研究を行う研究機関の代表者

- 国立感染症研究所
- 東京大学医科学研究所
- 大阪大学微生物病研究所
- (独)医薬基盤研究所

※オブザーバー:厚生労働省、(独)医薬品医療機器総合機構、(社)細菌製剤協会、日本製薬工業会

※協議会に幹事会を置く

【活動内容】

- ワクチン開発研究の方向性等に関する意見交換
- ワクチン開発研究の普及事業
- その他、関係機関への提案などワクチン開発に係る研究の推進に関すること

〔取り組み〕

- ワクチン開発の研究・評価に関するフォーラムの開催
 - ・「日本発ワクチンの開発をめざしてⅡ」:平成20年1月21日(月) TOKYO FM HALL
 - ・「ワクチンフォーラム」:平成20年12月5日(金) よみうり文化ホール
- スーパー特区の推進・支援
 - ・スーパー特区の提案・採択:平成20年11月 「次世代・感染症ワクチン・イノベーションプロジェクト」